



毎月第1・第3日曜日発行
広報みたかはシルバー人材セン
ターの会員がお届けしています。

発行:三鷹市／編集:秘書広報課

〒181-8555 三鷹市野崎1-1-1
法人番号:8000020132047

市役所代表電話

☎0422-45-1151(代)

ホームページ
(パソコン・スマートフォン用)

http://www.city.mitaka.tokyo.jp/

携帯サイト

http://www.city.
mitaka.tokyo.jp/i/



今号の紙面から

市の各種検診・健康診査を
ご利用ください……………2面

組織改正などによる執務室の新設、
一部移転のお知らせ……………3面

市からのお知らせ……………11面から

「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ」
オープン記念企画……………12面

妊娠中も生まれた後も、子育てを切れ目なくサポートします ウエルカム ベビー プロジェクト みたか

市では、安心して子育てができるよう妊娠期から子育て期にわたり切れ目なく支援するため、出産・子育てに
関するさまざまな事業を「ウエルカム ベビー プロジェクト みたか」として位置付け、取り組みを進めています。

その一環として、妊娠中の方を対象とした「ゆりかご面接」や、乳児がいる家庭を訪問する「新生児訪問」
「こんにちは赤ちゃん事業」など、保健師・助産師などの専門職や民生・児童委員が地域の身近な相談相手とし
て、産前産後の不安な気持ちに寄り添い、悩みなどの相談に応じています。どんなことでも気軽にお話しいた
だけますので、ぜひご利用ください。



妊娠中の疑問や心配ごとを保健師に気軽に相談できます ゆりかご面接



保健師などの専門職が対一
で妊娠中の気持ちや体の相談に
応じたり、市の子育てサービス
についてきめ細かにご案内しま
す。面接を受けた方には、全
国約5,000店の加盟店で使える
「こども商品券」1万円分を差し
上げます。

☑ 平日午前9時～午後4時
(1人30分～1時間程度)

人 妊娠中の方

所 総合保健センター

物 母子健康手帳、子育てガイド

申 問 同センター ☎ 内線4228へ



この1冊で、赤ちゃんとお母さんの健康管理や
子育て支援サービスが分かる「子育てガイド」

市に妊娠届を提出した方や転入してきた方などに
配布しているガイドブックです。

ゆりかご面接利用者の声を紹介します

昨年4月の開始以来、すでに1,000人を超える方
が利用され、好評をいただいています。

- 専門職の方と直接話ができて、インターネットでは分からないこともくわ
しく聞けて安心しました。
- 二人目の妊娠で一人目とは違う不安がありましたが、面接しながら解消
できました。
- いろいろな市の子育てサービスや地域の子育て情報を聞くことができ
て、一人で頑張らなくてもいいと思えました。
- 近所に頼れる人がいなかったんで、気軽に相談できる場所ができてうれ
しいです。



赤ちゃんのいるお宅を助産師が訪ねて相談に応じます 新生児訪問

助産師・保健師が赤ちゃんのいるお宅を訪問します。
体重測定で赤ちゃんの発育状態を確認できるほか、母
乳・ミルクのことやお母さんの心身の健康、赤ちゃん
との生活に関する疑問や心配ごとなどの相談に応じます。
また、生後2カ月ごろから始まる予防接種の種類なども
お伝えしています。

人 生後90日以内の乳児がいる方

申 母子健康手帳に挟んである新生児訪問申込書(はがき)
を郵送または電話で総合保健センター ☎ 内線4228へ

問 同センター ☎ 内線4228



民生・児童委員が乳児家庭を全戸訪問します こんにちは赤ちゃん事業



お住まいの地域の民生・児童委員がお宅を訪問します。子
育て中の方が抱えている不安や悩みを伺い、子育て支援に
関する情報や適切なサービスの情報提供を行うほか、お子さん
の誕生を祝う絵本などをお届けします。対象家庭を全て訪問
することで、お母さんとお子さんの孤立化を防ぎます。

人 おおむね生後4カ月までの乳児がいる全ての家庭

申 事前に訪問日と担当者名を記載したお知らせをお届けし
ます

問 子ども家庭支援センターすくすくひろば ☎ 45-7710

7月スタート予定 みたか子育て応援ナビ「ゆりかご・スマイル」

市では、スマートフォンなどからアクセスできる母子保健モバイルサイトの開設準備を進
めています。お子さん一人一人に合わせて予防接種のスケジュールを自動で組んでお知らせ
する機能や健診などのお知らせ通知、成長記録など、便利な内容でお届けする予定です。

問 総合保健センター ☎ 内線4202

市長コラム

「ふるさと納税」という

自治体への寄付の意義と課題

三鷹市長

清原慶子

最近、全国的に「ふるさと納税」への注目が深まっ
ており、3月に行われた市議会でも、その意義と
課題が一つの論点となるとともに、その見直しに
ついての国への意見書が可決されました。

「ふるさと納税」とは、「納税」と表現をされてい
ますが、実際には自分が生まれ育ったふるさとを
はじめ、応援したい自治体への寄付のことです。

寄付された2千円以上の金額について、収入等
によって上限額がありますが国税の所得税やお住
まいの市区町村の住民税が控除されることや、自
治体によって地域の銘品等の返礼品があることか
ら、返礼品を求めて寄付される方も増えています。

三鷹市の場合も、他の自治体への「ふるさと納
税」をされて市民税を控除される市民の皆様が増
えており、平成29年度の予算編成の際には3億5
千万円の税収の減額を見込む必要がある状況で
す。ふるさとや地震等の被災地を応援する気持
ちは大変尊いものですが、三鷹市在住で三鷹市の行
政サービスをご利用の市民の皆様には、三鷹市の
行政サービスを向上するためにご寄付をお考えい
ただくこともありがたいことです。

寄付メニューとしては、「環境基金」「まちづくり
施設整備基金」「平和基金」「健康福祉基金」「教育振
興基金」、新たに創設した「庁舎等建設基金」がある
ほか、個別の事業を選ぶこともできます。

平成25(2013)年には、三鷹市ゆかりの作曲
家・中田喜直氏の生誕90周年を記念して、都立井
の頭恩賜公園内に「ちいさい秋みつけた」の歌碑建
立のために皆様のご寄付を募りピアノの形の歌碑
を実現したこともあります(写真)。

「ふるさと三鷹」のためのご寄付は、三鷹市のま
ちづくりの質を向上させる上で大きな支えとなり
ます。三鷹市への「ふるさと納税」は、皆様の三鷹
市への想いをカタチにする寄付と言えます。

なお、市ホームページに4月3日から開設する
「ふるさと納税」の特設サイトでは、三鷹市への「ふ
るさと納税」をクレジットカードで行っていただ
けます(12面参照)。どうぞご利用ください。



多くのご寄付をお寄せいただき
建立した「中田喜直記念歌碑」の
除幕式にて、ご遺族とともに

市長のひとことコーナー

ケーブルテレビの広報番
組「みる・みる・三鷹」では
「市長のひとことコーナー」
を放送しています(放送時
間は12面参照)。